

PRESS RELEASE

2013年7月17日

報道関係者各位

株式会社エコノス
マイクライメイトジャパン株式会社

モンゴルにおける太陽光発電普及促進事業に関する提案案件が、
公益財団法人地球環境センター（GEC）に採択されました。

環境関連事業を展開する株式会社エコノス（本社・札幌、代表・長谷川勝也）の子会社であるマイクライメイトジャパン株式会社（本社・東京、代表・服部倫康）において実施する「モンゴル国における太陽光発電普及促進事業に関するJCM/BOCM実現可能性調査」が、公益財団法人地球環境センター（GEC）の「平成25年度 二国間オフセット・クレジット制度（JCM/BOCM）の構築に係る実現可能性等調査」に採択されました。

■調査概要

本調査では、モンゴルにおける再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度を活用し、同国において10MW規模の太陽光発電普及促進事業の実現可能性を調査いたします。本事業の効果としては、モンゴルにおける温室効果ガス削減、深刻な大気汚染防止、電力供給の安定化に貢献し、同国の持続可能な開発、温暖化対策につながることを期待されます。

■事業背景

現在モンゴルはその電力供給の大部分を石炭火力発電に依存しています。しかし近年の目覚ましい経済発展に電力供給が追いつかず、深刻な電力不足に陥っており、それを補うために石炭の開発および利用が拡大しています。石炭利用の増大は大気汚染や、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量増加を引き起こす結果となり、環境悪化が深刻な社会問題となっています。一方で同国は世界でも日射量が高い地域の一つであり、太陽光発電において高いポテンシャルを秘めている国でもあります。そのため持続可能な開発に資するものとして太陽光発電への期待が高まっており、モンゴル政府も高い関心を寄せています。

■調査主体

本調査は弊社が主体となり、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、日本のLPガス販売会社で、国内にてメガソーラー事業を展開する株式会社サイサン、及びサイサンのグループ会社で、モンゴル国内で業界トップのLPガス売り上げを誇るユニガスLLCと協力して実施いたします。

弊社は本事業を通じ、発展途上国の環境問題解決のほか、二国間オフセット・クレジット制度（JCM/BOCM）の実施に貢献します。

* JCM/BOCMとは、二国間の合意において途上国の相手国に対し、温室効果ガス削減技術・インフラ等の普及や対策を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への日本の貢献を評価し、日本の削減目標の達成に活用する制度です。

PRESS RELEASE

●環境省報道発表

- ・平成 25 年度二国間クレジット制度の構築に係る実現可能性等調査の採択結果について（お知らせ）

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16908>

株式会社エコノスは子会社であるマイクライメイトジャパン株式会社において今後もアジア地域を中心に同様の環境事業を展開していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エコノス 担当：万行（まんぎょう）

電話(011) 875-1996 FAX(011)875-1997

メール info@eco-nos.com

マイクライメイトジャパン株式会社 担当：清家

電話 (03) 6228 - 3377 FAX(03)6228 - 3388

メール info@myclimate.jp

■株式会社エコノス概要

代表者：長谷川 勝也

本 社：札幌市白石区北郷 4 条 13 丁目 3 番 25 号

事業内容：リユース事業（ブックオフ・ハードオフなどのリユースショップ計 55 店舗の展開）
環境商品提供事業（BEMS・LED・蓄電池などの環境商品の販売）

URL：<http://www.eco-nos.com>

■マイクライメイトジャパン株式会社概要

代表者：代表取締役社長 服部 倫康

本 社：東京都中央区新川 2 丁目 13 番 10 号 新川ビル 4 階

事業内容：カーボン・オフセット事業、環境コンサルタント事業など
気候変動対策・環境保全に係わる事業全般

URL：<http://www.myclimate.jp/>